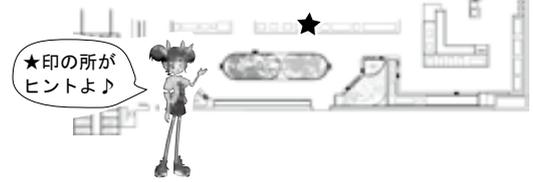


4 古地理図



現在使用されている地図は、もちろん現在の陸地と海洋を表しています。しかし、陸地と海洋の配置が、過去も現在も同じということではありません。ここでは、過去の琉球列島の古地理図をみて、過去の出来事を探ってみましょう。

1. 下の古地理図は、沖縄島が陸地のとくと一部が海底であったときのものです。



図1 沖縄島の一部が海底の時代



図2 沖縄島が陸地の時代

① なぜ、図1・図2のように、陸地になったり海底になったりするのかわ、理由を考えてみましょう。そこで、正しいと思う項目を2つ選んでみましょう。

- ア. 海水の量が増えたり減ったりするため。
- イ. プレートの運動によって、陸地が上下動するため。
- ウ. 氷期の影響で海水面が上下動するため。
- エ. 月が大きくなったり小さくなったりするため。
- オ. 太陽が大きくなったり小さくなったりするため。
- カ. 地球が大きくなったり小さくなったりするため。

コラム

古地理図とは、地質時代のある時期における地理的状况を表現したものです。簡単に言えば「大昔の地図」ということもできます。地史の解釈や、環境の分析、有用資源の判定などに使われることもあり、重要な資料となります。

古地理図を作成するには、たくさんの情報が必要となりますが、もっとも基礎となるのが地層です。砂岩や泥岩、石灰岩などの堆積物から形成される岩石は、水中で堆積します。つまり「海」であることが考えられます。また、ある時代の地層が存在しない場合、その場所は「陸地」であったと推測することができます。このような調査や研究を繰り返し、古地理図は作成されるのです。

② 図 1、2 中に太線で示されている  の部分は、現在何と呼ばれている海になっていますか？

()

2. 下の図は琉球列島の古地理図です。



図 3 第四紀更新世前期中盤



図 4 第四紀完新世（現在の琉球列島）

下の①～⑥は、図 3 と図 4 のどれに当てはまるか考えて見ましょう。それぞれ当てはまる番号を選んでみましょう。

- ① 多くの陸上生物が、この時代に琉球列島にやってきた。
- ② サンゴ礁が発達している。
- ③ 沖縄島が大陸の一部であった。
- ④ 1500m以上の高い山が存在している。
- ⑤ 1500m以上の山は存在していない。

図 3			
図 4			